

北部浄化センター改築更新工事
落札者決定基準

平成20年10月

大牟田市

目 次

1. 審査方法.....	1
2. 落札者決定フロー.....	1
3. 各審査の内容.....	1
3.1 入札参加資格審査.....	1
3.2 入札書類審査.....	2
3.3 落札者の決定.....	2
4. 総合評価点の算定方法.....	2
4.1 配点方針.....	2
4.2 技術点の審査項目、審査内容、審査の着眼点及び配点.....	2
4.3 技術点の得点化方法.....	4
4.4 価格点の得点化方法.....	4

本落札者決定基準（以下「本書」という。）は、大牟田市（以下「本市」という。）が実施する北部浄化センター改築更新工事（以下「本事業」という。）を委託する民間事業者（以下「事業者」という。）の募集及び選定を行うにあたっての基準を定めたものであり、入札説明書及び要求水準書と一体となるものである。

本書は、事業者の選定に際して入札参加者のうち最も優れた提案を行った者を客観的に評価及び選定するための方法と基準を示し、入札参加者が作成する事業提案書に具体的な指針を与えるものである。

1. 審査方法

本事業では、事業者の有する専門的な知識やノウハウを活用することが必要であることから、事業者の選定にあたっては、地方自治法施行令第167条の10の2の規定に基づく総合評価一般競争入札方式を採用し、入札価格のほか設備計画及び施工計画等の非価格要素を含めて総合的に評価する。

2. 落札者決定フロー

落札者決定のフローを図2-1に示す。手順は大きく入札参加資格審査と入札書類審査の2段階に分かれる。

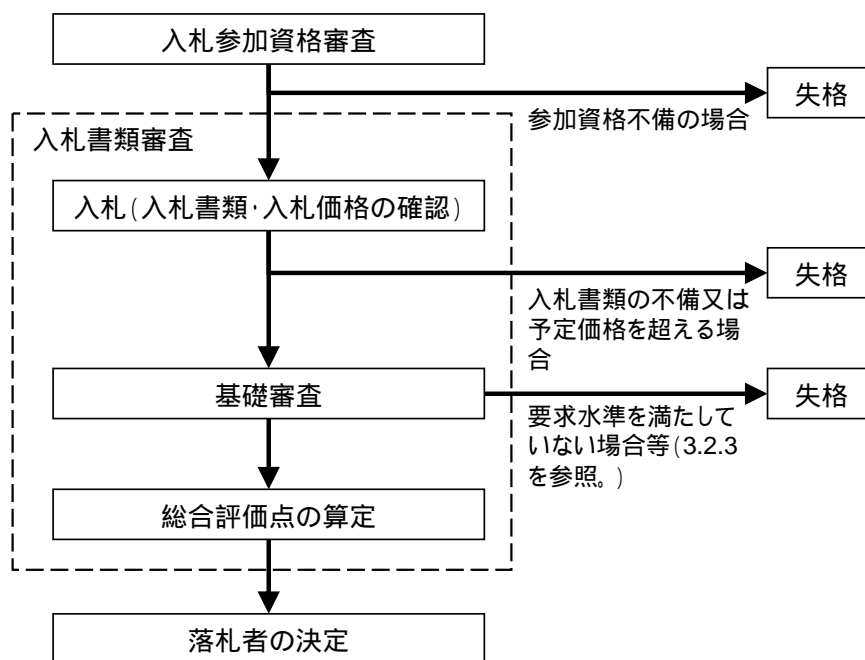


図 2-1 落札者決定フロー

3. 各審査の内容

3.1 入札参加資格審査

3.1.1 必要書類の確認

入札説明書に記載する資格確認申請書類が全て揃っていることを確認し、書類に不備がある場合は失格とする。ただし、軽微な書類不備等の場合はこの限りではない。

3.1.2 入札参加資格の確認

入札参加希望者が入札説明書に記載する必要な資格を有していることを確認し、入札参加資格

を確認できない場合は失格とする。

3.2 入札書類審査

入札書類審査は、北部浄化センター改築更新工事審査委員会（以下「委員会」という。）において実施する。

3.2.1 入札書類の確認

入札書、入札価格内訳書及び事業提案書を確認し、書類不備の場合は失格とする。

3.2.2 入札価格の確認

入札書に記載された入札価格が予定価格（入札書比較価格）以下であることを確認する。予定価格（入札書比較価格）を超える場合は失格とする。

3.2.3 基礎審査

入札価格が予定価格（入札書比較価格）以下である入札参加者を対象として、次の事項を確認する。

(1) 要求水準の充足

提案内容が要求水準書に定めた要求水準を満たしていること。

(2) 入札価格内訳書の細目内訳と算出根拠の確認

事業提案書に入札価格内訳書の細目内訳金額が主要設備別に示されており、それらの合計額が入札価格内訳書と整合していること。また、当該細目内訳金額の算出根拠が合理的であると確認できること。

3.2.4 提案内容審査

事業提案書の内容について「4.2 技術点の審査項目、審査内容、審査の着眼点及び配点」、「4.3 技術点の得点化方法」に従って審査を行い、得点化する。

3.2.5 総合評価点の算定

入札価格及び提案内容を得点化し、総合評価点を算定する。入札価格の得点化方法は「4.4 価格点の得点化方法」による。

3.2.6 最優秀提案者の選定

総合評価点が最も高い提案を最優秀提案とし、最優秀提案者を選定する。最優秀提案者が2者以上あるときは、入札価格が低い提案を行った者を最優秀提案者として選定する。入札価格が同額である場合は、委員会の審査により最優秀提案者を選定する。

3.3 落札者の決定

本市は、委員会の選定結果をもとに落札者を決定する。

4. 総合評価点の算定方法

4.1 配点方針

技術点と価格点の配点は、60点及び40点とする。

総合評価点 = 技術点（60点満点）+ 価格点（40点満点）

4.2 技術点の審査項目、審査内容、審査の着眼点及び配点

技術点の審査項目、審査内容、審査の着眼点及び配点は、表 4-1 のとおりとする。

表 4-1 技術点の審査項目、審査内容、審査の着眼点及び配点

審査項目	審査内容	審査の着眼点	配点
事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の内容、特性及び課題を十分に把握しているか。 ・本市の基本方針と整合し、その達成が期待できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現場や閲覧資料等を十分に踏まえた内容であるか。 ・簡潔に過不足なく記述されているか。 ・的確かつ具体的に記述されているか。 ・提案内容が技術的に優れたものであるか。 ・根拠資料（設計根拠図書や添付資料の参照箇所等）が明示されているか。 	3
配置計画	<ul style="list-style-type: none"> 次の点に配慮した具体的で優れた提案か。 ・施設（設備）の配置の合理性 ・維持管理の作業性（容易性） 効率性 		3
安定的で良好な水処理の確保	<ul style="list-style-type: none"> 次の点について具体的で優れた提案か。 ・嫌気・好気運転や硝化促進・抑制運転への対応 ・バルキング対策 ・将来の水量増加時の安定的な処理 ・雨天時増水時の対応 		12
機能の高度化	<ul style="list-style-type: none"> 次の点について具体的で優れた提案か。 ・南部浄化センターでの監視・操作を考慮したシステム構成 ・機能高度化を目的とした新規設備の導入 ・各設備の性能・機能の向上 ・各設備の維持管理性の向上 ・各設備の維持管理費の削減 		12
設備の耐久性、安定性の確保	<ul style="list-style-type: none"> 次の点について具体的で優れた提案か。 ・各設備の耐久性の確保 ・各設備の故障時及び災害時の対応策 		9
施工計画	<ul style="list-style-type: none"> 次の点について具体的で優れた提案か。 ・建設期間中における北部浄化センターの現有能力の確保 ・施工方法（1系列の稼働停止期間の短縮等） ・仮設計画 ・建設期間中の安全対策 		9
環境対策	<ul style="list-style-type: none"> 次の点について具体的で優れた提案か。 ・適用される環境基準とその達成 ・CO₂等の環境負荷削減（返送汚泥ポンプ、砂ろ過設備、送風機設備等電力消費量の多い機器における電力削減等） ・建設期間中の周辺環境対策 		6
リスクへの対応	<ul style="list-style-type: none"> 次の点について具体的で優れた提案か。 ・リスクの検討及び対応策 ・施工後の不具合、機能低下及び水質悪化への対応 		6
合 計			60

4.3 技術点の得点化方法

表 4-2 に示す 4 段階評価による得点化方法により項目別得点を算定し、その合計を技術点とする。

表 4-2 提案内容の審査項目の得点化方法

判断基準	評価	得点化方法
当該審査項目について特に秀でて優れている点が認められる	A	配点 × 1
当該審査項目について秀でて優れている点が認められる	B	配点 × 2 / 3
当該審査項目について優れている点が認められる	C	配点 × 1 / 3
当該審査項目について優れている点が認められない	D	配点 × 0

4.4 価格点の得点化方法

入札価格は、以下の方法により得点化して価格点とする。

- ア 入札参加者中、入札書に記載された入札価格が最低である者を 1 位とし、配点の満点である 40 点を付与する。
- イ 他の入札参加者の得点は、1 位の価格（最低入札価格）との比率の小数第 3 位を四捨五入して算出する。

$$\text{価格点} = \text{価格の配点} \times \text{入札参加者中の最低入札価格} \div \text{当該入札参加者の入札価格}$$

（算出例）

A グループ：入札価格 8.5 億円（入札参加者の中の最低入札価格）

$$\text{価格点} = 40.00 \text{ 点}$$

B グループ：入札価格 9.0 億円

$$\text{価格点} = 40 \text{ 点} \times 8.5 \text{ 億円} / 9.0 \text{ 億円} = 37.78 \text{ 点}$$